春の來る頃

萩原朔太郎

青空文庫

なじかは春の歩み遅く
わが故郷（ふるさと）は消え残る雪の光れる
わが眼になじむ遠き山山
その山脈（やまなみ）もれんめんと
煙の見えざる淺間は哀し
今朝より家を逃れいで
木ぬれに石をかくして遊べる
をみな來りて問ふにあらずば
なんとて家路を教ふべき

はやも晝餉になりぬれど
ひとり木立にかくれつつ
母もにくしや
父もにくしやとこそ唄ふなる。

（滯郷哀語篇ヨリ）

青空文庫情報

底本：「萩原朔太郎全集　第三巻」筑摩書房
　　1977（昭和52）年5月30日初版第1刷発行
　　1986（昭和62）年12月10日補訂版第1刷発行
入力：kompass
校正：小林繁雄
2011年6月25日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

春の來る頃

萩原朔太郎

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/